

熊取町議会議員　完全無所属

No.6

たわもと英一 News

子どもたちの未来と故郷発展のために！

伝統を繋ぎ・安心・安全で、全てに優しく、美しいまちづくりを！

ご挨拶

7月に、令和8年熊本地震、8月には千葉豪雨、その他の地域でも大雨や台風による土砂災害や浸水災害が発生しています。災害によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様に心よりお悔やみ申し上げます。また、被災されたすべての皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

最近の政治を見ても福岡県議会の問題、国政においても、今年新しくできた政党が7ヶ月で分裂解党など、国民に伝わりにくく、税金の使われ方についても疑問に感じます。熊取町も厳しい財政運営が続いていますが、住民福祉向上のために粘り強く提案・提言を続けていきたいと思います。

R8 3月定例会：会派質問　歳入確保の取組強化について

※紙面スペースの都合上、内容を抜粋しての記載となります。

質問　目にみえるトップセールス強化の考えは？

ふるさと納税、SEO対策の一つとして町ホームページにブログ機能を追加して生産者のストーリーと返礼品を紹介しポータルサイトの商品ページにリンクを貼ってはどうか？

答弁

ふるさと納税返礼品数は678件であり、令和7年4月1日時点に比べ、189件増加しております。一般の検索エンジンでのSEOの重要性、議員ご提案のブログのように別の媒体を経由して商品ページに集約するもので、ターゲット層、様々な媒体の特徴を踏まえて検討、中間管理事業者からは子育て世代をターゲットとして、LINEやインスタグラムの活用について提案いただいており、議員ご提案のブログなども有効な媒体の一つになり得る認識のもと中間管理事業者との協議を進めたいと思います。目に見えるトップセールス強化については、現在、町長は事業者の方とお話する機会を捉え、返礼品の企画を提案するとともに、職員に情報共有いただいており、今後もより効果的な場面では、町長自ら全面に立っていただく機会もあろうかと考えておりますので、そのタイミングについては適切に判断してまいります。

私の考え

本町の厳しい財政状況を考え、自主財源確保の取組は必須の課題であり、他自治体同様「ふるさと納税」での歳入確保について考え積極的に取り組む必要があると思います。ふるさと納税について本町は全国自治体と比較しても遅れていると言わざるを得ませんし、売れる商品を探す事も大切ですが、まずは売れるシステムを構築する必要があり、ライバルは全国の自治体であり、どんなに良い商品があっても検索上位に表示されなければ選ばれる町になるとは考えにくく、様々な媒体を駆使して日々SEO対策、中間管理事業者だけに依存せず、独自に検索順位をあげる事に全力で取組む必要があると思います。トップセールスについても、現代では首長(町長)自らSNSや様々な媒体を通じて発信するのは当たり前の時代になっていると考えますし、ふるさと納税や企業誘致などトップセールスの強化は必須で、積極的に取り組んでいただく必要があると考えます。

たわもと英一資格　介護福祉士・介護支援専門員(ケアマネージャー)・認知症ケア専門士合格（未更新）
福祉住環境コーディネーター2級・防災士・簿記3級

たわもと英一 *News No.6*
2026年11月発行　5,000部
発行責任者：多和本英一

tawamoto.com
たわもと英一
オフィシャルサイト

日々の活動を更新中！
たわもと英一
オフィシャルブログ

たわもと英一後援会　590-0442　熊取町つばさが丘東1-3-8　info@tawamoto.com

R8 6月定例会：一般質問　五門ふれあい公園閉鎖について

※紙面スペースの都合上、内容を抜粋しての記載となります。

質問　五門ふれあい公園閉鎖の経緯について？

①五門ふれあい公園閉鎖の経緯について　②現在までの賃借料と金額の経緯について
③近隣地区や住民に対しての説明について　④公園返還までにかかる費用について
⑤署名などの運動をされている事についての認識、町としての見解について
⑥代替案の進捗状況について



答弁

五門ふれあい公園につきまして、令和７年７月に土地所有者より高齢となってきているため、売却意向、町に購入してもらえるかの申し出がございました。本公園は、近隣住民・学童保育所の児童も多く利用しており、野田区の盆踊り、五門区の祭礼駐車場など地元地区や行政も多く利用しており、対応について町内部で協議を進めましたが、「誘致圏」の考えにより、本公園がなくても誘致圏に空白が生じないよう、確認してございます。現在の財政状況を勘案した結果、公園を廃止し、土地を返還することと結論付けたものでございます。公園施設の撤去工事費として 1,550 万円の予算を計上、６月８日に開札を行い施工業者が決定したところでございます。署名など、住民の皆様が運動を行っている事は、承知しており、公園の閉鎖については一定、ご理解いただいています。代替案につきましては公園閉鎖に併せて中央小学校の校庭開放がスタートできるように最終的な詰めの作業を進めていき、校区内の児童やご家庭の皆様に丁寧に周知してまいりたいと考えております。

私の考え

まずは、40 年の長きにわたり近隣住民の憩いの場、子どもたちの遊び場、五門ふれあい公園としてお貸しいただいた地権者様に感謝しています。そんな中、突然の公園閉鎖について町の対応に多くの疑問がありました。閉鎖にあたり近隣住民や公園を利用している子ども達になんの説明もなく、購入しない方針を決めてから時間があったのにもかかわらず一方的に公園閉鎖についての張り紙での周知となった事、答弁でも地権者様からの売却の意向の中、購入も選択肢として検討を重ねたとの事でしたが具体的な金額の提示もない中で、何をどう協議検討したのか？後付けの解釈と考える「誘致圏」の話や、40 年もの長きに渡り賃借していてその金額も大きくなっている事を考え、その間に購入に向けた検討や議論などがなかったのか？もちろん購入には現状の財政状況も考え慎重に議論すべきですが、あの場所は本町のメイン通りにあり、一定の資産価値もある事から一旦町が保有し、災害時などに使えないか？様々な活用を検討するべきでなかったのかと考え、今回の決定閉鎖はとても残念です。

この一般質問の後、住民さんに対しての説明会を開催、住民さんの五門ふれあい公園に対する思いや意見が詰まった廃止に係る説明会議事録

五門ふれあい公園関連ブログ記事

住民さんより改善要望をいただき、熊取町に依頼し改善されました。

編集後記



2023 年に初当選させていただいてから、早いもので 3 年半が過ぎました。議会では信念や根拠に基づく提案提言を続け、常に未来に繋げる事を考え取り組んでいます。10 月 5 日に泉南市役所で開催された、泉州南未来像研究会で、泉佐野 千代松市長、泉南 山本市長から未来の泉州地域を考えあらゆる選択肢を排除せず合併についての協議会・研究会の立ち上げについて提案があり、阪南市・熊取町に対して呼びかけがありました。少子高齢化・人口減少、財政面など、メリット・デメリットを多角的に考える事は必要だと思います。

「区・自治会に加入しましょう！」　災害が起きた時や、子どもたちの見守りなど重要な役割を果たしていただいている 区・自治会に加入していただき、地域に参加して下さい。

たわもと英一 *News No.* 6
2026 年 11月発行　5,000部
発行責任者：多和本英一

tawamoto.com
たわもと英一 **オフィシャルサイト**

日々の活動を更新中！
たわもと英一 **オフィシャルブログ**